

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年8月9日 (2018.8.9)

【公表番号】特表2017-525244(P2017-525244A)
 【公表日】平成29年8月31日 (2017.8.31)
 【年通号数】公開・登録公報2017-033
 【出願番号】特願2016-574439(P2016-574439)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 21/236 (2011.01)

H 0 4 N 21/84 (2011.01)

【 F I 】

H 0 4 N 21/236

H 0 4 N 21/84

【手続補正書】
 【提出日】平成30年6月27日 (2018.6.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

M P E G - D A S H において規定される M P D (M e d i a P r e s e n t a t i o n D e s c r i p t i o n) をクライアントに提供するサーバであって、

第 1 ピリオドに関連付けられた第 1 リプリゼンテーションが有する複数のサブリプリゼンテーションのうちの第 1 サブリプリゼンテーションと、前記第 1 ピリオドとは異なる第 2 ピリオドに関連付けられた第 2 リプリゼンテーションが有する複数のサブリプリゼンテーションのうちの第 2 サブリプリゼンテーションと、が所定の連続性を有していることを表す M P D を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された M P D をクライアントへ提供する提供手段と、を有し、前記第 1 及び第 2 サブリプリゼンテーションが前記所定の連続性を有していることは、前記 M P D が有する前記第 1 及び第 2 サブリプリゼンテーションに同じ識別情報が記述されることによって表されることを特徴とするサーバ。

【請求項 2】

前記複数のサブリプリゼンテーションは、複数の画像領域に対応することを特徴とする請求項 1 に記載のサーバ。

【請求項 3】

前記所定の連続性を有する前記第 1 及び第 2 サブリプリゼンテーションに対応する第 1 及び第 2 画像領域には、同一のオブジェクトが存在することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のサーバ。

【請求項 4】

前記所定の連続性を有する前記第 1 及び第 2 サブリプリゼンテーションに対応する第 1 及び第 2 画像領域には、同一人物が存在することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のサーバ。

【請求項 5】

前記 M P D を取得した前記クライアントからメディアコンテンツの要求を受信する受信手段と、

前記受信手段による前記要求の受信に応じて、前記要求に対応するメディアコンテンツ

を前記クライアントに対して送信する送信手段とを有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のサーバ。

【請求項 6】

前記提供手段は、前記クライアントからの要求に応じて前記 M P D を提供することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のうち、何れか 1 項に記載のサーバ。

【請求項 7】

前記識別情報はアセットの識別のための識別子であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のうち、何れか 1 項に記載のサーバ。

【請求項 8】

サブプリゼンテーションは、リプリゼンテーションの一部であることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のうち、何れか 1 項に記載のサーバ。

【請求項 9】

サブプリゼンテーションには、メディアコンテンツ構成要素に関する情報が記述されることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のうち、何れか 1 項に記載のサーバ。

【請求項 10】

M P E G - D A S H において規定される M P D (M e d i a P r e s e n t a t i o n D e s c r i p t i o n) をサーバから受信するクライアントであって、

第 1 ピリオドに関連付けられた第 1 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 1 サブプリゼンテーションと、前記第 1 ピリオドとは異なる第 2 ピリオドに関連付けられた第 2 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 2 サブプリゼンテーションと、が所定の連続性を有していることが表わされた M P D をサーバから受信する受信手段と、

前記受信手段により受信された M P D を参照して、要求すべきデータを決定する決定手段と、

前記決定手段により決定されたデータを要求する要求手段と、を有することを特徴とするクライアント。

【請求項 11】

前記要求手段による要求により前記サーバから取得されたビデオストリームに基づいてビデオを再生する再生手段を有することを特徴とする請求項 10 に記載のクライアント。

【請求項 12】

前記再生手段は、前記第 1 ピリオドのメディアコンテンツとして前記第 1 サブプリゼンテーションに対応する第 1 ビデオを再生し、前記第 1 ピリオドに続く前記第 2 ピリオドのメディアコンテンツとして、前記第 1 サブプリゼンテーションと前記所定の連続性を有する前記第 2 サブプリゼンテーションに対応する第 2 ビデオを再生することを特徴とする請求項 11 に記載のクライアント。

【請求項 13】

前記第 1 ビデオと前記第 2 ビデオはそれぞれ異なる画像領域に対応するビデオであることを特徴とする請求項 12 に記載のクライアント。

【請求項 14】

M P E G - D A S H において規定される M P D (M e d i a P r e s e n t a t i o n D e s c r i p t i o n) を提供するための情報処理方法であって、

第 1 ピリオドに関連付けられた第 1 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 1 サブプリゼンテーションと、前記第 1 ピリオドとは異なる第 2 ピリオドに関連付けられた第 2 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 2 サブプリゼンテーションと、が所定の連続性を有していることを表す M P D を生成する生成工程と、

前記生成工程により生成された M P D を提供する提供工程と、を有し、

前記第 1 及び第 2 サブプリゼンテーションが前記所定の連続性を有していることは、前記 M P D が有する前記第 1 及び第 2 サブプリゼンテーションに同じ識別子が記述されることによって表されることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 15】

前記複数のサブプリゼンテーションは、複数の画像領域に対応することを特徴とする請求項 14 に記載の情報処理方法。

【請求項 16】

前記第 1 及び第 2 サブプリゼンテーションに対応する第 1 及び第 2 画像領域には、同一のオブジェクトが存在することを特徴とする請求項 14 又は 15 に記載の情報処理方法。

【請求項 17】

MPEG-DASH において規定される MPD (Media Presentation Description) に基づいてメディアコンテンツ構成要素を取得するための情報処理方法であって、

第 1 ピリオドに関連付けられた第 1 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 1 サブプリゼンテーションと、前記第 1 ピリオドとは異なる第 2 ピリオドに関連付けられた第 2 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 2 サブプリゼンテーションと、が所定の連続性を有していることが表わされた MPD をサーバから受信する受信工程と、

前記受信工程により受信された MPD を参照して、要求すべきデータを決定する決定工程と、

前記決定工程により決定されたデータを要求する要求工程と、を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 18】

前記要求工程による要求により前記サーバから取得されたビデオストリームに基づいてビデオを再生する再生工程を有することを特徴とする請求項 17 に記載の情報処理方法。

【請求項 19】

前記再生工程においては、前記第 1 ピリオドのメディアコンテンツとして前記第 1 サブプリゼンテーションに対応する第 1 ビデオが再生され、前記第 1 ピリオドに続く前記第 2 ピリオドのメディアコンテンツとして前記第 2 サブプリゼンテーションに対応する第 2 ビデオが再生されることを特徴とする請求項 18 に記載の情報処理方法。

【請求項 20】

コンピュータを請求項 1 乃至 9 のうち、何れか 1 項に記載のサーバの各手段として動作させるためのプログラム。

【請求項 21】

コンピュータを請求項 10 乃至 13 のうち、何れか 1 項に記載のクライアントの各手段として動作させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明の第一態様によれば、MPEG-DASH において規定される MPD (Media Presentation Description) をクライアントに提供するサーバは、第 1 ピリオドに関連付けられた第 1 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 1 サブプリゼンテーションと、前記第 1 ピリオドとは異なる第 2 ピリオドに関連付けられた第 2 リプリゼンテーションが有する複数のサブプリゼンテーションのうちの第 2 サブプリゼンテーションと、が所定の連続性を有していることを表す MPD を生成する生成手段と、前記生成手段により生成された MPD をクライアントへ提供する提供手段と、を有する。前記第 1 及び第 2 サブプリゼンテーションが前記所定の連続性を有していることは、前記 MPD が有する前記第 1 及び第 2 サブプリゼンテーションに同じ識別情報が記述されることによって表される。